

新潟大学附属特別支援学校

発達障害通級指導教室について



はじめに(本日の流れ)

- ① 当校通級指導教室について
- ② 在籍校との連携について
- ③ 質疑・応答
- ④ 諸連絡

本日の流れ

- ① 当校通級指導教室について
- ② 在籍校との連携について
- ③ 質疑・応答
- ④ 諸連絡

① 当校通級指導教室について 【役割】

新潟市内にある小・中学校の通常の学級に在籍する児童生徒



1人1人の課題に対して、それぞれの特性に応じた指導

在籍校において、自分の良さを発揮して主体的に
学校生活を過ごす姿

① 当校通級指導教室について 【役割】

通級指導の種類について



① 当校通級指導教室について 【役割】

通級指導で目指すこと

子供たちが自身の困り感の改善・克服に向けて前向きな思いをもち
在籍校で力を発揮できるようにすること



在籍校との「**連携**」を密に図ることが重要

① 当校通級指導教室について 【形態】

● 自分に合った学び方 ●

様々な学び方の中から，自分に合った学び方を見付け，**在籍校の中で自分の力を発揮し，意欲的に学び続けることができる**よう，子供と対話し，学び方を探りながら取り組みます。

Bear Room



個別指導

● 実際的なかかわり ●

集団の中でのかかわりや行動の仕方を学ぶことができるように，また，**人とかかわる自信や意欲が高まる**ように，実際的なかかわりを引き出す活動に取り組みます。

Together Room



個別指導



グループ指導

① 当校通級指導教室について 【時数】

- 授業時数は、**年間35単位時間（週1時間）から280単位時間（週8時間）**までが標準とされています。

※ 新潟大学附属特別支援学校にある通級指導教室では、基本的に週1時間の指導で年間約25～30単位時間程度の通級指導を行っています。

- 在籍校の**長期休業中や振替休業日、学級閉鎖等の場合**は、指導を行いません。

本日の流れ

- ① 当校通級指導教室について
- ② 在籍校との連携について
- ③ 質疑・応答
- ④ 諸連絡

② 在籍校との連携について【授業参観・支援会議の年間スケジュール】



- 在籍校に日程調整の依頼文書をお送りしますので、**保護者との日程調整・日程の案内や、関係職員との連絡・調整**をお願いします。
- 指導曜日と1回目の指導日についても後日送付します。**保護者への伝達**もよろしくをお願いします。

② 在籍校との連携について 【個別の指導計画】

学校名		学年学級	○年○組	作成日	R6.06.01	更新日	R6.00.00
児童生徒氏名		保護者氏名		特別支援教育 Co		学級担任	
通級担当者	新潟大学附属特別支援学校（新潟市中央区西大畑町5214番地） 通級指導教室担当 戸石 祐子, 住吉 泰希						

場面： 困り感の具体

場面： 困り感の具体

場面： 困り感の具体

場面： 困り感の具体

場面： 困り感の具体

場面： 困り感の具体

願い（本人・保護者・在籍校）		年間目標（1年後の期待）
本人：		
保護者：		
在籍校：		

おもて

うら

年間目標（1年後の期待する姿）				
	短期目標	主な支援	日々の記録方法	評価
① 家庭	【前期】 .	【前期】 .		【前期】
	【後期】 .	【後期】 .		【後期】
② 在籍校	【前期】 .	【前期】 .		【前期】
	【後期】 .	【後期】 .		【後期】
③ 通級	【前期】 .	【前期】 .		【前期】
	【後期】 .	【後期】 .		【後期】

② 在籍校との連携について 【個別の指導計画】

学校名		学年学級	○年○組	作成日	R6.06.01	更新日	R6.00.00
児童生徒氏名		保護者氏名		特別支援教育 Co		学級担任	
通級担当者	新潟大学附属特別支援学校（新潟市中央区西大畑町5214番地） 通級指導教室担当 戸石 祐子, 住吉 泰音						

場面： 困り感の具体 .	場面： 困り感の具体 .
場面： 困り感の具体 .	場面： 困り感の具体 .
場面： 困り感の具体 .	場面： 困り感の具体 .

願い（本人・保護者・在籍校）	年間目標（1年後の期待する姿）
本人： 保護者： 在籍校：	

支援会議の中で
出た、本人の困
り感について、
記入する欄

出た困り感を基
に年間の目標を
記入する欄

② 在籍校との連携について 【個別の指導計画】

年間目標（1年後の期待する姿）				
	短期目標	主な支援	日々の記録方法	評価
	【前期】	【前期】		
② 在籍校	①	②		③
		④		【後期】
	【前期】	【前期】		【前期】
		【後期】		

年間の目標を短期目標(前期5~10月まで)として段階的に示します。

※会議の内容を受けて通級担当が記入します。

短期目標を達成するために、どのような支援を行うか、どのように評価するかを記入します。

※会議の内容を受けて通級担当が記入します。

前期の評価を受けて、目標や支援の修正を行い、記入します。
※前期評価と共に必要に応じてご記入ください。

前期と後期、それぞれの評価を記入します。

※前期評価(郵送書き込み)

後期評価(年度末の支援会議の内容を受けて通級担当が記入)

② 在籍校との連携について【情報共有する上で活用しているツール】

情報共有する上で活用している様々なツール



それぞれの場面が「イメージ」できるようにしましょう

② 在籍校との連携について 【連絡帳】

Bear Room

月 () 日 () 曜日 天気: ()	在籍校	家庭	通級指導教室
名前	短期目標		
次回の通級は、 月 () 日 () 時 () 分 - 時 () 分 です。			
やること	振り返り	【家庭・在籍校からのコメント】	
1		家庭から	
2 ウォーミングアップ			
3 実践タイム			
4 振り返り		在籍校から	
通級 から		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>頑張っている『読み書き』場面をご記入ください。</p> </div>	

例：国語の時間に「大盗いせんとガン」を前で読みながら、正しく丸読みしていた。

Together Room

中学生 Together Room 本曜日 17:10~18:00

【振り返りシート (月 日)】

学習の振り返りをしよう！

年 名前 ()

○今日の【めあて達成度】は何%？

10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------

ごんしゅう がっこう
今週の学校はどうでしたか？ (〇で囲みましょう！)

その“表情”を選んで理由を、下に書いてください。(^^)w

Q1

Q2

中学生 Together Room 本曜日 17:10~18:00

次回 後期のめあて

次回の通級指導教室は 月 日 です。よろしくお願ひします。

＜本日の活動内容＞

① ウォーミングアップ	② 実践タイム	③ 学習の振り返り
-------------	---------	-----------

＜個別の指導計画より＞

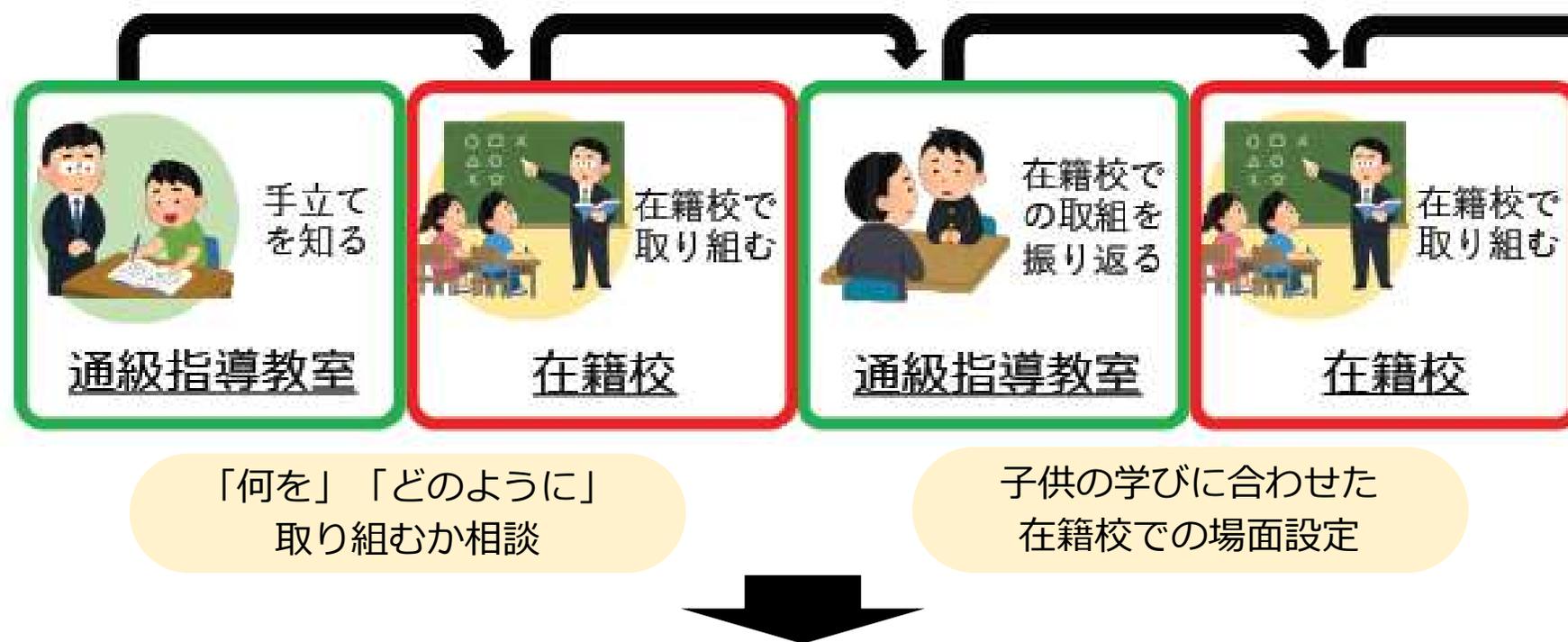
	在籍校	家庭	通級指導教室
年間			
短期			

＜通級指導教室から＞

＜家庭・在籍校から＞

頑張っている『読み書き』場面をご記入ください。

② 在籍校との連携について 【通級と在籍校とのサイクル】



在籍校との「**連携**」が確かな学びにつながります

② 在籍校との連携について 【指導開始から指導終了までの流れ】

通級指導教室で目標達成に向けて指導を実施



在籍校（自分の学級）で
自信をもって過ごせるようにする



通級指導教室での**指導終了・退級**

参考：初めて通級による指導を担当する教師のためのガイド（文部科学省編）

② 在籍校との連携について 【市教委への提出文書のお願い】

〈通級指導に関わる提出文書について〉

新規入級児童



様式1号、19号

継続児童生徒



様式19号のみ

【お願い】

様式1号の作成・提出は早急にお願いします

おわり

ご清聴ありがとうございました



※不明な点がありましたら、いつでも担当までご連絡ください。

附属特別支援学校 発達障害通級指導教室担当 戸石・住吉

TEL 025-223-8383

本日の流れ

- ① 当校通級指導教室について
- ② 在籍校との連携について
- ③ 質疑・応答
- ④ 諸連絡

本日の流れ

- ① 当校通級指導教室について
- ② 在籍校との連携について
- ③ 質疑・応答
- ④ 諸連絡

おわりに

- 本日の資料は、当校ホームページにアップいたします。
必要に応じてダウンロードをお願いいたします。
- 当校ホームページに、昨年度の実践等が紹介されております。ぜひご覧ください。

※毎年【特別支援教育研究会】を開催し授業公開をしております。

※新潟大学の附属校として、研究や大学生への講義なども行います。

当校ホームページ

